

助成金活用ができます！
＜人材開発支援助成金＞

※申請には条件がございます。
※12月中の申請を推奨しております。

新入社員教育なら
S・Yワークス

本気の 新入社員 研修 2023

produced by S・Y works

札幌

仙台

静岡

京都

福岡

せっかくな縁ができた新入社員と
絆を深めるために

社会人1年目を

一生涯の^{だから}財にする6カ月間

正しい在り方とやり方を知っていれば、困難に出会っても心が折れることはありません。
最初の半年間が、社会人としての背骨をつくる。そこにとことん本気になります。



本当に大切だと思うことを、私たちは真正面から伝えていきます。

休日は多い方が良いに決まっている。残業は悪だ。
お客様のためと手間暇をかけさせるのは“やりがい搾取”。

転職が当たり前の時代。
楽しんで稼ぎたい。

近年の採用活動の現場では、このようなことが声高に叫ばれています。
もちろん価値観は人それぞれであって、否定されるべき考え方ではありません。

しかし、“働く”ということがあまりにもネガティブに捉えられている状況に
忸怩たる思いでいる人も多いのではないのでしょうか。

私たちもその一人です。

働くということの可能性を伝えたい。
成長する喜びを伝えたい。
貢献できる自分であることの誇りを伝えたい。

私たちが新入社員研修を6か月間かけて実施するのは、このまま放っておくと失われてしまいそうな、
私たちが本当に大切だと思っていることを、真正面から伝えるためでもあります。

2023年度も札幌、仙台、静岡、京都、福岡の全5会場で開催いたします。
是非、御社の新入社員を私たちに預けてください。

FEATURE 1

働くとは、仕事とはの考え方…正しい労働観

仕事は、人生の多くの時間を費やすにも関わらず、「なぜ働くのか?」、「仕事とは何か?」を教わることなく社会に出る学生がたくさんいます。また、昨今は働くこと自体が良くないことのような報道も見られます。

そんな時代だからこそ、私たちは声高らかに、働くことでしか得ることができない喜びや、自らを成長を実感できることの素晴らしさを真正面からお伝えいたします。



FEATURE 2

人は言葉で生きる～言葉を知り、深める中での学び～

言葉は、相手の心に届いて初めて「言葉」となります。その中でもすぐに流れてしまう「軽い言葉」、何年経っても心の中心にあり続ける「重い言葉」もあります。

S・Y ワークスは「言葉」を生業にしている集団です。言葉が人を支え、言葉が人の希望になり、未来につながる、そう信じています。「人が生きる言葉」ここにこだわっている研修会社は、世界でS・Yワークスだけだと自信を持って断言できます。



FEATURE 3

プロフェッショナルの仕事術、生き方からの学び

～一流になるためには、一流を知ること～

「一流を観る」これは学びの大原則です。1点から99点取るまでに10の時間がかかります。しかし99点から100点を取るまでは更に10の時間がかかります。最後の1点を取り続けようと生成発展をする人を「一流」といいます。若いうちは一流の人に会おうという機会は、少ないものです。だからこそS・Yワークスでは、人脈を駆使し、その道のプロフェッショナルから学んで頂きます。一流から学ぶからこそ価値あります。



FEATURE 4

リアル研修への徹底的なこだわり

私たちの研修は、リアルでの開催に徹底的にこだわります。コロナ禍においても、緊急事態宣言中以外は、全てリアル開催で行ってきました。リアル研修では、講師の熱、会場の空気感、仲間との何気ない会話等、デジタルでは得ることができない学び、そして心の動きがあります。



FEATURE 5

アウトプットに重点を置いたカリキュラム

ますます求められるのは、「自ら考え、発言し、行動できる人財」です。しかし今の若者は、他人と違う意見を恐れ、自分の考えを伝えることに強い抵抗を感じてしまうことや、多くの情報の中で過ごしてきたため「考える」ことは「情報の中から選ぶ」ことであり、自らがどうするかを考えることを苦手を感じる方がいます。だからこそ、とことん考え、自分なりの答えを見つけ、勇気をもって発言する、この繰り返しを行います。



S・Yワークスの新入社員研修の“ナカミ”

私たちの研修の根幹を示しているのが10の心得です。3月の人財化セミナーから、11月の卒業研修「伊勢特別研修会」まで15日間かけて、この心得を受講いただく方の心に届け、日常で活かしていただくようなカリキュラムとなっています。

最初は意味が分からなかった言葉も、卒業を迎える頃には、これからの人生の指針にしたいと言ってくれる方も多くいます。

新入社員 10の心得

1. 私たちは、高い理想を描きます。
2. 私たちは、社会人としての良い習慣をつくります。
3. 私たちは、今、目の前の仕事に全力で取り組みます。
4. 私たちは、失敗を恐れることなく、挑戦を続けます。
5. 私たちは、一つの言葉、一つの表情、一つの動作で、喜びの記憶をつくります。
6. 私たちは、失敗から学び、時間を味方にします。
7. 私たちは、良いと思うことを、すぐに行動します。
8. 私たちは、自らを疑い、確認することを怠りません。
9. 私たちは、期待されるゴールを下げることなく、期待以上の仕事をします。
10. 私たちは、自分が選択した道を正解にするように行動します。

特徴的な講座を一部紹介！

研修の集大成！卒業試験

本気のプレゼンテーション

仲間とともに
乗り越える



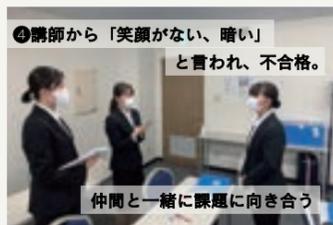
①「未来のなりたい理想の自分」を描く



②相手に伝わる表現まで磨きこむ



③決まった答えは一切ない！



④講師から「笑顔がない、暗い」と言われ、不合格。

仲間と一緒に課題に向き合う



⑤合格！
乗り越えた先に新しい自分を発見！



⑥できるまで何度も練習＆チャレンジ

「私のVISION」を考え、自分の言葉でまとめ、講師の前でプレゼンをします。文字通り“本気のプレゼン”なので、宣言への熱意が伝わらなければ再試験。講師の合格が出るまで、仲間とひたすらに試験に挑みます。

本講座での学び チームを意識すること（相手本位）/ 自ら発言すること / チャレンジすること

新しい考え方に触れる

良書からの学び

読書から遠のいている世代。だからこそ読書の楽しさを知り、そこからの学びを活かし、より良い人生に活かしてほしいと考え、1冊の本をお渡しします。その本から、何を思い、何を考え、何を行動にしたいと思ったか、これを仲間とシェアし、「より良く生きるために大切なこと」を深めていきます。

本講座での
学び

自ら考えること / 受容すること



①課題図書を読む



②自分が心に残ったことを感想文に（自ら考える）



③仲間と感じたことをシェア



④仲間からのフィードバック



⑤仲間の発表を聞きフィードバック（受容力を高める）



①相手から見える理想の自分を考える

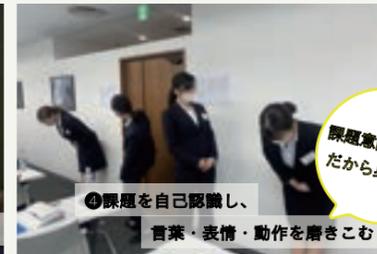


②理想を意識し自己紹介



③大きなスクリーンにさっきの自分が

理想とのギャップにショック…



④課題を自己認識し、言葉・表情・動作を磨きこむ

喜ばれる自分をつくる

表情、言葉、振る舞いを磨く

良い空気を
波及できる
自分をつくる

相手から見えている自分が、本当の自分。相手からは常に自分の姿は見えているものの、自分で自分の姿を見る機会というのは少ないものです。研修では、「相手から見える自分を調整できることの大切さ」をお伝えし、半年間の研修の中で定期的に、自分の姿をビデオで見たり、声を録音して聞いてみたり、客観的に見た自分を意識し、自分の理想に近づけるよう、特訓していきます。

本講座での
学び

自分が空気をつくるという責任感 / 表情、言葉、動作で喜ばれる自分をつくること

※詳しいカリキュラムは別途資料をご覧ください。

卒業研修 - 伊勢での2泊3日

「私たち日本人の根源を知る」その学びが伊勢にあります。

日常から離れ、自らを解放することで、普段の生活の中で見過ごしてしまっている真に大切にすべきことを思い起こしたり、様々な考え、場の力に触れ、新しい価値観が湧き上がってくる。それが伊勢だからです。



全国各地から集まる、同年代との出会いと学び

一、衣食住をともにする、密な交流

同じ部屋に泊まり、食堂で同じ釜の飯を食べ、共有のお手洗いや浴室を使用します。朝起きてから夜寝るまで、ほぼ自由な時間はなく、常に誰かと共にいる時間を過ごす中で、人との関わり方の大切さや仲間を思いやる心に気づきます。



二、「日本人として次世代に受け継ぐべき大切なこと」を学ぶ

日本人の精神が受け継がれてきた場所に足を運ぶからこそ、感じられる空気があります。私たちが忙しい中で見過ごしてしまっている、人として、日本人として大切にすべきことを見つめ直すことができるのが伊勢研修です。



三、自分も頑張る！お前も頑張れ！

厳しい研修スケジュール、五十鈴川での水行など、一人では乗り越えることができない試練があるのが伊勢研修です。一人では無理でも、仲間がいるからこそ、乗り越えられる、デジタルではない、リアルな繋がりからしか生まれない確かな力を実感するのがこの研修です。



研修前の声



そもそも、なんでわざわざ伊勢に行って研修をしなければいけないの!?

寒い11月に、しかも雨の中、川に入って水行なんてやりたくない。



トイレを素手で掃除するなんてありえない。

知らない人との共同生活がイヤだ。自分の時間がないなんて考えられない。



卒業研修 伊勢心の稽古



心穏やかに集中し身を清める

水行

11月の夜21時ごろ、五十鈴川に肩まで入り禊を行います。寒さと未知なる前に、不安が押し寄せてきますが、仲間と一緒にだからこそ乗り越えられる体験です。「やればできる」、そんな感想を多くの方が抱きます。



感謝する心、思いやりの気持ちを育てる講習

人財育成に100年以上携わっている伊勢修養団さんとの講義では、「人として大切なこと」を教えてくださいました。
①今をいきいきと、②さわやかに生きよう、③可能性への挑戦、④今日一日を喜んで生きていこう、等々。

場を清め、自らの心を磨く



トイレ掃除

「苦を喜ぼう。いただく。」
トイレを雑巾で心を込め、感謝をして丁寧に磨きます。大切なのは、嫌なことや面倒なことを、明るく喜んでやること。最初は躊躇していても、掃除を終えると、清々しい気持ちになったとおっしゃる方が多くいます。

伊勢神宮正式参拝



前日の水行で身を清め、正装で神様にご挨拶に行きます。朝日の中、会話せず、自らと向き合い身も心も整えてのご挨拶。その場でしか感じられない空気を全身で感じ、明日からどのように生きていくか、一人ひとりが考える時間です。

現地現場を見るから分かる



「赤福 朔日餅」体験

毎月1日販売される「朔日餅」を目当てに1,500人の行列になることも。開店は早朝の4時45分。百貨店でも購入できる朔日餅を、なぜわざわざ朝早く並び購入するのか。これはリアルな体験をした人ではないと分からない「リアルな価値」があります。

研修後の声

今まで持っていた価値観が、伊勢で変わりました!

自分って、やればできる!

研修に参加する前は、水行が嫌で嫌で仕方なかったですが、初めて、嫌な事や苦しい事と逃げずに向き合っ、最後までやりきることができて、「自分って、実はやればできるな」という自信も持てました。(プレマ株式会社 上田琉菜さん)



できない理由を探していた自分の発見

今まで自分は、知らず知らずのうちに物事のできない理由、やらない理由を探っていたように思いました。伊勢に来て、思考がクリアになった気がしました。

(株式会社アオバヤ 青柳早紀さん)



全ては自分次第!

一つの物事に対してどう思い、考えるかは、全て自分次第なのだと思ふことができました。

(株式会社敬 柴原孝次郎さん)



人生にとって本当に大切なことに気づいた

お話を聞きながら自然に涙が零れてくるのがたくさんありました。伊勢に来て自分の人生を見つめるきっかけができた、深く自分と向き合った時間になりました。

(プレマ株式会社 中川愛さん)



これでよかったのかな？と、後から思うことが多々ありますが、自分の行動次第で変わるということが印象的でした。

(株式会社きのとや 中田真希さん)



自分が選択した道が合っているか分からずに自信のない行動をするよりも、自分が選択した道なのだから正解にするように行動した方が良かったと思います。

(株式会社きのとや 佐藤樹さん)



「絶対的非代替の存在に！」

良い習慣を身につけて、会社に対して自分らしい貢献の仕方をできるようにになりたいと思いました。まだ、自分らしい貢献の仕方として、何ができるかは分かりませんが、日常を大切に過ごす中で見つけたいと思います。

(製菓製パン販売業)



「自分が選択した道を、正解にする」

自分の行動次第で物事はいくらかでも捉え方を換えられることを学びました。

(株式会社長坂養蜂場 川辺歩さん)



「厳しい人は、自分を成長させてくれる人」

怒られた人や厳しい人が好きな人は少ないと思いますが、逆に怒られた人も少ないと思います。そんな中、自分の体力を削ってまで成長させようと叱ってくれる人には、感謝できる人間になりたいと思いました。

(株式会社平出章商店 加藤小凜さん)



「一つの言葉、一つの表情、一つの動作で喜びの記憶をつくる」

本当にその通りだと思いました。人ならではの付加価値は自分でつくることができるという言葉にハッと、今後働く上でどのように活かそうかと考えられました。

(株式会社長坂養蜂場 中本実奈美)



Q. 研修の中で、心に残っている言葉を教えてください

新入社員研修 受講者インタビュー

新入社員研修 2022 に参加した、各企業の新入社員の皆さんに学んだことや心境の変化について、インタビューを行いました。実際に聞こえてきた受講生の声をご紹介します。



私はネガティブに考えてしまうことが多かったのですが、同じ新入社員の他社の仲間と出会い、共に学んだことで、プラスに捉えることができるようになりました。何に対しても、やってみようがないと思ってた私が、「できないことなんてない！」と思えるようになりました。

(製菓製パン販売業)

Q. 研修を通じて、入社前と考え方が変わった部分や、新たに習慣化できた事があれば教えてください。

「人は、能力ではなく、性格で成功する」

これまでは自分の能力の低さを嘆くことが多く、どんなに頑張っても一番にはなれないと諦めてきました。ですが、能力以上に大切なことは性格で、なおかつ性格は変えることができるという考え方に深く感銘を受けました。「小さなことでも何かで一番」と習ったように、どんなに小さなことでも一番を取るという精神が成功を生むのだと感じました。

(プレマ株式会社 中川愛さん)



「会社の看板を背負う」

入社して個人の看板から会社の看板を背負うようになったので、そのことを日々意識し、会社の代表として仕事に取り組んでいきたいです。

(株式会社丸菱ホールディングス 呉夢清さん)



何かタスクを与えられた時、自分にできるかどうかという部分を先に考えて不安に駆られ、焦ってしまうことが多かったのですが、与えられたからにはやらなくては行けないのだ、やるからには楽しもう、と割り切って取り組むことができるようになりました。

(株式会社アオバヤ 美濃岬さん)



新入社員だから、まだ会社にもいないでも変わらない存在だと思っていましたが、1人の考えでチーム全体を悪い方向にしてしまうと感じるようになりました。良いことも悪いこともチームの責任を負わないといけないのが社会人であると知りました。

(プレマ株式会社 上田琉菜さん)



人前で話すことや、自分の意見を相手に伝えることがとても苦手でしたが、相手に伝えるからこそ話し合いは深まり、より良い意見になるということを学びました。自分自身の意見を口に出し伝えることが大切だと感じるようになりました。

(株式会社丸菱北部九州販売 清田藍さん)



その他参加者の声



私にとっての修行でした。このまま生きていたら多くのことを知らずに過ごしていたと思うので、この研修を受講できて良かったです！ありがとうございました。



目の前のできることを全力で取り組むこと、頼まれ事は試され事だと思い、良い意味で少し肩の力を抜いて頑張りたいと思うことができました！



自分にはない価値観や、自分でも知らなかった新しい自分を発見することができました。講師の方や他社の参加者の皆さんとの出会いにも感謝しています。

過去ご参加企業様

- 株式会社きのとや (北海道/製菓製パン業/販売職)
- 有限会社ほんだ菓子司 (北海道/製菓製パン業/販売職)
- 株式会社アオバヤ (宮城県/ダスキン事業・葬祭事業・アドボス事業等/営業職・販売職)
- お茶の井ヶ田株式会社 (宮城県/茶製造販売/販売職)
- マルニ食品株式会社 (宮城県/食品の開発、製造、販売/製造職)
- 柏瀬眼科 (栃木県/眼科/販売職等)
- 株式会社長坂養蜂場 (静岡県/はちみつの生産販売、加工食品の製造販売/販売職)
- ヤマダイ食品株式会社 (三重県/食品メーカー/営業職)
- プレマ株式会社 (京都府/食品製造販売/販売職)
- 株式会社丸菱ホールディングス (熊本県/製菓製パン・外食産業の総合商社/営業職・販売職) 等



代表取締役 経営コンサルタント

佐藤 芳直

Yoshinao Sato

早稲田大学を卒業後、(株)日本マーケティングセンター(現株式会社船井総合研究所)に入社。20代からトップコンサルタントとして活躍し、1994年、当時の上場企業最年少役員に就任。2006年3月に同社を退社し、同年4月に家業である会計事務所を統合し、財務戦略と経営コンサルティングを主業とした(株)S・Yワークスを設立。「百年企業の創造」を提唱し、その一貫した哲学に熱烈な信者が数多く存在する。



執行役員 / 人財創造本部 経営コンサルタント

近藤 陽介

Yosuke Kondo

入社以来、人財化セミナーをはじめ、人財系のセミナーやプロジェクトには欠かせないメンバーとして活躍。良い人財を育むことが良いサービスに繋がり、業績が上がるという人財創造コンサルティングで業種を問わず成果を挙げている。毎年全国で300名以上の新入社員を対象に新人研修を実施。



人財創造本部 / チームリーダー 販売トレーナー

玉虫 祥子

Shoko Tamamushi

「人財育成」をテーマとし、数多くの業種で2,000人以上の人財育成に力を注いだ。「長所伸展」という代表佐藤の教えのもと、一人ひとり、一社一社に向き合った、社内体制づくりのコンサルティングを行っている。



人財創造本部 / 教育業支援チームリーダー

堀 春菜

Haruna Horu

幼稚園・保育園業界のコンサルティングに携わり、毎年全国各地の幼稚園にて現場職員を対象とした研修を行う。新入社員研修では、主に社会人としてのマナーに関わる講座を中心に担当。新入社員の表情・言葉・立ち居振る舞いの一つひとつを磨くことから、企業の現場品質アップを目指す。



人財創造本部

佐藤 歩乃佳

Henoka Sato

新入社員や内定者を対象にした研修を担当。Z世代と呼ばれる若者への関わり方やマネジメントについて、代表の佐藤と複数回セミナーを開催した。採用活動も担当し、学生との関わりも多く、常に若者視点の情報収集を行っている。持ち前のコミュニケーション力は、新入社員から経営者まで幅広い層に定評を得ている。



人財創造本部

須藤 創平

Sohei Sato

新入社員研修やSuccess Yell mentorに携わり、マネジメントに関するテーマを担当している。新入社員と年齢も近いため、受講生からの悩みや相談を受けることが多い。課題解決だけでなく、成功に導くための背中を押すアドバイスを行い、相手に寄り添ったコミュニケーションを実践。

特別カリキュラム1

人財化セミナー 2023



何のために生きるのか、何のために働くのか、そして真の幸せとは何かをお伝えするセミナー。研修参加者は全員、下記のいずれかの会場でご参加頂きます。半年間の研修のスタートであり、全てのペースとなる非常に大切なセミナーです。

札幌：3月29日(木)
南魚沼：3月14日(火)
京都：3月17日(金)
福岡：3月22日(水)

東京：3月24日(金)
仙台：3月27日(月)



3月

4月～9月

10月～11月

通常研修スケジュール

	4月			5月	6月	7月	8月	9月			
講座	DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 4	DAY 5	DAY 6	DAY 7	DAY 8	DAY 9	DAY 10	DAY 11
札幌	4月19日(水)	4月20日(木)	4月21日(金)	5月17日(水)	6月15日(木)	7月13日(木)	7月14日(金)	8月29日(火)	9月26日(火)	9月27日(水)	9月28日(木)
仙台	4月5日(水)	4月6日(木)	4月7日(金)	5月9日(火)	6月8日(木)	7月6日(木)	7月7日(金)	8月31日(木)	9月5日(火)	9月6日(水)	9月7日(木)
静岡	4月10日(月)	4月11日(火)	4月12日(水)	5月12日(金)	6月8日(木)	7月20日(木)	7月21日(金)	8月18日(金)	9月13日(水)	9月14日(木)	9月15日(金)
京都	4月19日(水)	4月20日(木)	4月21日(金)	5月11日(木)	6月9日(金)	7月18日(火)	7月19日(水)	8月17日(木)	9月13日(水)	9月14日(木)	9月15日(金)
福岡	4月5日(水)	4月6日(木)	4月7日(金)	5月17日(水)	6月15日(木)	7月4日(火)	7月5日(水)	8月18日(金)	9月26日(火)	9月27日(水)	9月28日(木)

特別カリキュラム2

2023年10月30日(月)～11月1日(水)

伊勢特別研修会

6ヶ月間の新入社員・新入職員研修の総まとめとして、伊勢修養団とS・Yワークスの共同開催講座として二泊三日の合宿研修を行い、前向きなマインドと自発性を養います。

研修初日は代表佐藤の90分特別講座がございます。

助成金について

【 研修費用 】

項目	備考	費用(税込み)
① 新入社員研修プログラム受講料	全11回	330,000円
② 人財化セミナー受講料		18,000円
③ 伊勢特別研修費	2泊3日	66,000円
	合計	414,000円

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応

新型コロナウイルスへの感染が拡大した場合、以下の対応を取る可能性がございます。

- ① 研修日程の変更
- ② オンラインでの受講に変更

※オンライン受講に切り替わった場合、各企業のオフィスからご参加下さい。

研修期間中に受講者が退職した場合、もしくは研修への参加が出来なくなった場合、返金は出来かねます。

①の新入社員研修プログラムについては助成金の活用が可能となり、一人あたり最大415,000円の支給となります。(適用条件あり)

※助成金申請に関わる一切の業務は、研修主催者である弊社はサポート出来かねます。申請には相当量の作業が発生する場合がございますので、必要に応じて申請代行を行うことができる社会保険労務士に依頼されることを推奨します。また、助成金が不支給になった場合の返金や、退職者・研修参加が困難になった方への返金はできかねます。助成金について詳しく知りたい方は、弊社島田宛にご連絡をいただけますと幸いです。
※助成金の詳細は、同封されております別紙「助成金説明資料」をご覧ください。